

私たちは、手入れの行き届かない公園などを花と緑の活々とした所にしたいと活動しています

公園ボランティア

江戸川グリーン・グリーン だより

第91号

発行日：2015年1月31日
江戸川グリーン・グリーン広報

生まれた年を含めて7回目の未年を迎えた。私の中での「羊」は、「小心者で一頭では生きられない動物」のイメージがある。私の性格も、羊に似ているかもしれない。一つ反論するなら、群れて生活するのは得意ではない。無理やりになるが、羊との共通点を探してみた。羊は「紙」を食べる。その「紙」が私の趣味に大きく関わっている。読書を趣味としているが、電子書籍は好まないしすべて紙である。次は山登り。地図、ガイドブック、トイレトペーパーは、必需品だ。ハーモニカを吹くには、譜面が要る。歌詞カードも重要。CDやDVDでは上手くいかない。ただ残念なのは、一番肝心の「紙幣」に縁がない。(ぐんちゃん)

年男ふたり



今年の干支は「未」で私は年男である。還暦を過ぎ、古希に入ってから年男をなんと呼ぶか調べたが分からないが、いずれにしろ目出度い事である。論語に「七十にして心の欲する所に従って、矩を踰えず」...それから二年の年男も思う。「心の欲する所に」従心で有りたいたいと(大淵)

初空の沖に一礼年男
のりを

児童遊園での活動

活動日：1月12日(月)

参加者：小山内・長部・後藤・鳥海・堀川・宮島



立て札作り

落葉樹の多い公園奥には眩しいほど日がさし、危なげに張り出している根が良く見える。長部、後藤、宮島さんと根切りをする。雪柳下のヤブランの古葉切り、日陰には霜柱もあって花達は寒そうだったが、乾燥しているので後藤さんは水やりをする。新しい花を植えると抜いて行く人がいてやるせなくなる。そこで堀さん考案の花泥棒よけ立れつくり。これで私達の気持ちが伝わるというのですが。小山内さんの熱々のお茶を頂き体が温まったところで解散。(鳥)



ヤブランの手入れ



花泥棒を諭す
俳句や冬ざるる
千生



地上に張り出した危険な根切り

凍てし手や熱き
茶碗の有難し
千生



新年会

実施日：1月5日(月) 18:00～ 日本海庄や

参加者：小山内・長部・木田・後藤・鈴木・

住谷・鳥海・中村・堀川・宮島



松の内、それも仕事始めの日なので、心配しながらお誘いしたら、中村先生、二つ返事でOKしていただき感謝です。鈴木さん、木田さん、住ちゃんも出席で近況報告も交え盛況でした。(鳥)



新年会
欠席 草むしり
狸でるぞう

例年は忘年会だったのに、今年は新年会というので、こころ新たに参加しました。自分は出席率が悪く、久しぶりに会った仲間は、それぞれ同じ歳を重ねている筈なのに、ますます元気で若々しくなっていました。タイムはたいて赤い茶碗を購入したらしいHさん、還暦とうに過ぎたはずだけどな～。そんなところに若さの秘訣があるのかもしれない。(木田)

昨年は食事会だけ出席。それでも受け入れてくれる仲間へ感謝。辛辣な言葉も笑いにするGG。桜の花見と打合せ食事会など、出来るだけ参加したい。楽しみにしています。(住谷)



後藤作・折紙

2月の予定

2月9日(月) 10:00～11:30

南小岩二丁目南児童遊園

12:30～打合せ

南小岩コミュニティ会館

2月23日(月) 9:00～11:00

南小岩二丁目南児童遊園